

# 指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度： 令和 4 年度

施設所管課： 観光文化施設 課

## 1 施設の概要

施設名	唐津市末盧館	所在地	唐津市菜畑3359番地2
設置目的	国史跡菜畑遺跡を後世に伝えるとともに本市及びその周辺から出土した資料の保存とその活用を図り、もって市民文化の向上に資するために唐津市末盧館を設置する。		
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 12月29日から1月3日まで	開館時間	午前9時から午後5時

## 2 施設の利用状況

説明	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	利用状況の傾向と増減の要因
利用者数	2,721人	1,522人	1,891人	2,331人	新型コロナウイルス感染症の影響はあるが、SNSを活用し、リアルタイムな情報を発信することで集客に繋がった。又、様々な事業を展開したことで、子供達だけの来館や家族連れが増加した。
事業参加者数	831人	440人	872人	1,381人	稲作発祥祭、古代人体験教室、季節ごとの体験イベント、歴史講座等年間を通して大人から子供まで楽しめる様々なイベントを開催したことで昨年より大幅な増加となった。

## 3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	公益財団法人唐津市文化事業団			
	所在地	唐津市西城内5番26号			
	代表者	理事長 今村 繁 公			
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日				
指定管理者の業務内容	・末盧館の利用の許可に関する業務 ・末盧館の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・その他、市長が必要と認める業務				
事業の実施状況	・唐津の歴史文化企画展 常設展で紹介できていない縄文時代前期の展示をしつつ、令和5年度の史跡指定40周年に繋げる内容とした。期間中、体験イベントとギャラリートークも行った。 ・菜畑ゼミナール（講座） 地域の歴史・考古の分野をテーマにした歴史講座を開催した。 ・古代人体験教室 勾玉や石包丁づくり、染色体験など年間を通じた体験学習を開催した。定員に達した教室は追加開催し、参加希望者は全員参加できるようにした。 ・稲作発祥祭 田植体験、古代土器づくり教室、抜穂体験を実施した。 ・Workshop（工作） 土器の復元や貝殻のランプシェード作成、来館者が短時間で体験できる木の実を使ったオブジェ作り等、末盧館に関連する内容の工作教室を開催した。				
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳		
	2人	1人	事務員1名 学芸員1名		

#### 4 指定業務の収支状況 ※仕様書や協定書に記載された業務

単位：円

	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	増減額
収入	13,280,027	13,209,000	71,027
指定管理料	13,280,000	13,209,000	71,000
利用料金収入 ※利用料金制の場合のみ	0	0	
その他収入	27		27
支出	13,221,650	13,254,883	-33,233
人件費	7,740,352	7,646,502	93,850
施設管理費	5,481,298	5,608,381	-127,083
光熱水費	1,448,719	1,354,789	93,930
修繕費	52,800	231,143	-178,343
広告宣伝費	0	0	
委託料（再委託）	2,365,828	2,391,905	-26,077
保険料	0	1,060	-1,060
事務費	1,613,951	1,629,484	-15,533
施設使用料	0	0	
その他支出	0	0	
収支	58,377	-45,883	104,260
利益配分額	29,188	-	

#### 5 自主事業の収支状況 ※行政サービス向上のため、自主的に行う事業

単位：円

	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	増減額
収入	762,535	426,578	335,957
参加料収入	53,940	20,800	33,140
助成金・補助金	603,205	348,178	255,027
売店販売収益	105,390	57,600	47,790
支出	769,068	422,151	346,917
自主事業費	729,930	422,151	307,779
商品仕入	39,138	0	39,138
収支	-6,533	4,427	-10,960

## 6 項目別評価

評価項目		評価の根拠 (確認資料等)	自己評価	市の評価
<b>1 業務の履行状況</b>				
<b>(1) 運營業務（全般）</b>				
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	業務日誌 業務報告書	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	納入通知書 減免許可書	適	適
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	利用状況報告書	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	事業報告書	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	労働条件等確認シート	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	企画会議級 ワーキング委員会級	A	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	業務日誌 月末報告書級	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	月末報告書級	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	末盧館管理運営 費関係級	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	末盧館管理運営 費関係級	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	末盧館管理運営 費関係級	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	消防法関係級 末盧館管理運営 費関係級	A	A
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	各事業関係級	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	各事業関係級	適	適
<b>(2) 維持管理業務</b>				
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	事業報告書	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	末盧館管理運営 費関係級 備品台帳	A	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	末盧館管理運営 費級	A	A
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	指定管理者関係級	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	末盧館管理運営 費関係級	適	適

2 サービスの質				
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）				
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	末盧館管理運営費関係綴 備品台帳	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	事務文書綴 減免申請書綴	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	実地調査	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	アンケート調査綴	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	アンケート調査綴	A	B
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	アンケート調査綴	A	A
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	アンケート調査綴	A	A
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	利用状況報告書	A	A
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	実地調査	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	各事業関係綴	A	A
(2) 事業実施状況				
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	各事業関係綴	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	各事業関係綴	A	A
(3) 地域貢献				
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。		適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	各事業関係綴	A	A
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	末盧館管理運営費関係綴	A	B
3 継続性・安定性				
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）				
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	会計帳簿	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	事業報告書 決算書	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	末盧館管理運営費関係綴	適	適
(2) 収支状況				
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	末盧館管理運営費関係綴、事業報告書、決算書	B	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	末盧館管理運営費関係綴、事業報告書、決算書	A	A
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	末盧館管理運営費関係綴、事業報告書、決算書	B	B

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

## 6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	B	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント  唐津の歴史文化企画展として体験イベントとギャラリートーク、菜畑ゼミナール講座、古代人体験教室、稲作発祥祭、ワークショップ等、末盧館に関する積極的な自主事業、文化事業を行った。また、古代人体験教室は小学校1校、中学校1校へ直接訪問して行われるなど、館内はもちろん、市内を中心とした小中学生の歴史学習により国史跡菜畑遺跡を後世に伝えるとともに、地域文化活動の拠点としての役割を努めた。
	2 サービスの質	A	
	3 継続性・安定性	B	
総合評価		B	